



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミルボン

コード番号 4919 URL <http://www.milbon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 佐藤 龍二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 村井 正浩

TEL 06-6928-2331

四半期報告書提出予定日 平成26年7月25日

配当支払開始予定日

平成26年8月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成25年12月21日～平成26年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	12,173	6.5	2,144	△2.3	1,981	△4.0	1,190	△6.4
25年12月期第2四半期	11,433	8.4	2,195	11.7	2,063	13.3	1,271	18.9

(注)包括利益 26年12月期第2四半期 1,308百万円 (△26.7%) 25年12月期第2四半期 1,784百万円 (62.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	72.68	—
25年12月期第2四半期	76.89	—

(注)当社は、平成25年12月21日を効力発生日として普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した遡及処理後の1株当たり当期純利益を記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
26年12月期第2四半期	27,226		22,963		84.3	
25年12月期	26,321		22,149		84.1	

(参考)自己資本 26年12月期第2四半期 22,963百万円 25年12月期 22,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	33.00	—	35.00	68.00
26年12月期	—	34.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	34.00	68.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成25年12月21日～平成26年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,200	5.8	4,500	4.6	4,215	3.8	2,600	3.3	158.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	16,558,617 株	25年12月期	16,558,617 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	183,938 株	25年12月期	179,953 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	16,375,467 株	25年12月期2Q	16,535,858 株

(注) 当社は、平成25年12月21日を効力発生日として普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割を行っております。従いまして、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出した期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替相場が円安で安定し、企業収益の改善や個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、4月以降は国内では駆け込み需要の反動も見られ、また、新興国の景気減速懸念も高まっており、先行きは不透明な状況が続いています。美容業界におきましても、一部で消費税増税後の客足の鈍化が見られるなど、予断を許さない状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、大人の女性の価値観に伝えるためのコミュニケーションを中心とした「見えない価値」を向上させることが重要と考え、美容室に対して『本質的な絶対価値に伝えられるサロンステージに立つ「プロとしての人創り・魅力創り」を支援します。』をテーマに取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、121億73百万円（前年同期比6.5%増）となりました。この主な要因は、ヘアケア用剤部門において2月度発売の「オー ज्या エイジングケアシリーズ イミューライズライン」と6月度発売の洗い流さないトリートメント「ディーセス エルジューダ エマルジョン」が非常に好調に推移していることによるものです。また、海外子会社の売上高が、美容室に対する活発な教育活動や販売代理店戦略の転換等により順調に伸長できたことも要因のひとつです。

営業利益は21億44百万円（同2.3%減）、経常利益は19億81百万円（同4.0%減）、四半期純利益は11億90百万円（同6.4%減）となりました。これは期初から計画されていた通り、中央研究所増築に伴う諸費用の発生や販促ツールのリニューアルなどにより、当第2四半期連結累計期間において一時的に販管費が増加したことによるものです。

部門別売上高は次のとおりです。

【連結部門別売上高】

(単位：百万円)

部門	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額	増減率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
ヘアケア用剤	5,906	51.6	6,865	56.4	958	16.2
染毛剤	4,593	40.2	4,397	36.1	△196	△4.3
パーマネントウェーブ用剤	822	7.2	797	6.6	△24	△2.9
その他	111	1.0	113	0.9	1	1.6
合計	11,433	100.0	12,173	100.0	739	6.5

【国内海外別売上高】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間		増減額	増減率(%)
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)		
国内売上高	10,632	93.0	10,959	90.0	326	3.1
海外売上高	800	7.0	1,213	10.0	412	51.5
合計	11,433	100.0	12,173	100.0	739	6.5

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して9億5百万円増加の272億26百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末と比較して6億49百万円増加の135億87百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金が4億27百万円、商品及び製品が6億16百万円それぞれ増加し、現金及び預金が6億46百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して2億55百万円増加の136億39百万円となりました。主な変動要因は中央研究所増築など設備投資による増加6億45百万円と減価償却費の計上による減少4億77百万円であります。

流動負債は前連結会計年度末と比較して1億31百万円増加の41億1百万円となりました。主な変動要因は、買掛金が3億14百万円増加し、未払法人税等が1億48百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前連結会計年度末と比較して、大きな変動はありませんでした。

純資産は前連結会計年度末と比較して8億14百万円増加の229億63百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が7億12百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の84.1%から84.3%となりました。期末発行済株式総数に基づく1株当たり純資産は、前連結会計年度末の1,352円34銭から1,402円40銭となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は営業活動で獲得した資金を、納税による法人税等の支払及び配当金の支払等で使用した結果、前連結会計年度末に比べて6億47百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末残高は59億62百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は6億94百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益19億63百万円の計上、減価償却費4億79百万円と売上債権の増加額4億24百万円、たな卸資産の増加額7億55百万円、法人税等の支払額9億25百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は8億78百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出7億91百万円、無形固定資産の取得による支出86百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は4億93百万円となりました。これは主に株主さまへの配当金支払額4億77百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、前回予想(平成26年1月22日発表)からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,845,649	6,198,782
受取手形及び売掛金	3,110,419	3,538,045
商品及び製品	1,987,133	2,603,931
仕掛品	21,957	31,103
原材料及び貯蔵品	607,585	754,827
その他	420,934	521,896
貸倒引当金	△55,548	△61,248
流動資産合計	12,938,131	13,587,338
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,655,029	4,326,676
機械装置及び運搬具（純額）	902,286	1,052,492
土地	4,867,542	4,869,544
建設仮勘定	835,253	57,478
その他（純額）	155,945	297,904
有形固定資産合計	10,416,058	10,604,096
無形固定資産		
投資その他の資産	481,762	468,109
投資有価証券	1,767,519	1,857,292
その他	767,402	759,171
貸倒引当金	△49,141	△49,141
投資その他の資産合計	2,485,780	2,567,321
固定資産合計	13,383,601	13,639,527
資産合計	26,321,732	27,226,866
負債の部		
流動負債		
買掛金	501,379	815,919
未払金	1,914,806	1,875,015
未払法人税等	945,236	796,328
返品調整引当金	26,590	25,061
賞与引当金	83,995	83,274
その他	498,640	506,055
流動負債合計	3,970,648	4,101,655
固定負債		
退職給付引当金	55,564	16,498
その他	146,076	144,862
固定負債合計	201,641	161,361
負債合計	4,172,289	4,263,017

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	199,183	199,461
利益剰余金	20,069,024	20,781,411
自己株式	△516,646	△532,958
株主資本合計	21,751,561	22,447,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	277,439	335,342
為替換算調整勘定	120,442	180,592
その他の包括利益累計額合計	397,881	515,935
純資産合計	22,149,443	22,963,849
負債純資産合計	26,321,732	27,226,866

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月21日 至平成25年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月21日 至平成26年6月20日)
売上高	11,433,847	12,173,175
売上原価	3,617,568	3,736,266
売上総利益	7,816,279	8,436,908
販売費及び一般管理費	5,620,491	6,292,582
営業利益	2,195,787	2,144,326
営業外収益		
受取利息	5,811	6,717
受取配当金	5,480	6,591
為替差益	16,067	—
社宅負担金	26,884	22,918
その他	6,604	7,646
営業外収益合計	60,846	43,874
営業外費用		
売上割引	193,078	195,440
為替差損	—	11,311
その他	56	126
営業外費用合計	193,134	206,877
経常利益	2,063,499	1,981,322
特別利益		
固定資産売却益	—	811
特別利益合計	—	811
特別損失		
固定資産除却損	1,247	18,928
特別損失合計	1,247	18,928
税金等調整前四半期純利益	2,062,252	1,963,205
法人税、住民税及び事業税	847,165	775,526
法人税等調整額	△56,406	△2,417
法人税等合計	790,758	773,108
少数株主損益調整前四半期純利益	1,271,494	1,190,097
四半期純利益	1,271,494	1,190,097

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月21日 至平成25年6月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年12月21日 至平成26年6月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,271,494	1,190,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	249,698	57,903
為替換算調整勘定	263,399	60,149
その他の包括利益合計	513,097	118,053
四半期包括利益	1,784,592	1,308,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,784,592	1,308,150
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成24年12月21日 至平成25年6月20日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年12月21日 至平成26年6月20日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,062,252	1,963,205
減価償却費	425,444	479,762
貸倒引当金の増減額（△は減少）	3,627	5,395
賞与引当金の増減額（△は減少）	5,973	△1,069
返品調整引当金の増減額（△は減少）	12,264	△1,528
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,974	△39,719
前払年金費用の増減額（△は増加）	—	△26,414
受取利息及び受取配当金	△11,291	△13,308
為替差損益（△は益）	△5,347	1,929
固定資産売却損益（△は益）	—	△811
固定資産除却損	1,247	18,928
売上債権の増減額（△は増加）	△153,736	△424,446
たな卸資産の増減額（△は増加）	△232,144	△755,727
仕入債務の増減額（△は減少）	69,322	303,486
その他	236,352	99,001
小計	2,416,938	1,608,683
利息及び配当金の受取額	9,182	11,510
法人税等の支払額	△627,202	△925,722
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,798,918	694,470
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△787,731	△791,251
有形固定資産の売却による収入	1,259	1,047
無形固定資産の取得による支出	△82,769	△86,988
貸付けによる支出	△2,240	△2,930
貸付金の回収による収入	10,064	9,476
定期預金の預入による支出	△3,587	—
定期預金の払戻による収入	197,558	—
差入保証金の差入による支出	△12,223	△7,080
差入保証金の回収による収入	3,334	4,653
保険積立金の積立による支出	△790	△924
保険積立金の解約による収入	—	3,352
その他	△3,166	△7,469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△680,290	△878,113
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の純増減額（△は増加）	△1,836	△16,033
配当金の支払額	△467,916	△477,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	△469,752	△493,408
現金及び現金同等物に係る換算差額	84,139	29,211
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	733,015	△647,839
現金及び現金同等物の期首残高	5,633,298	6,610,371
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,366,313	5,962,531

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは頭髮化粧品の製造、販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。